

京都丹後鉄道、4 月前半の利用人員が前年度 104%を達成

2015 年 4 月 30 日

WILLER TRAINS 株式会社

WILLER TRAINS 株式会社(<http://trains.willer.co.jp>、代表取締役:村瀬 茂高、以下、ウィラートレインズ)が 4 月 1 日より運行を開始した京都丹後鉄道の 4 月 1 日～4 月 15 日における利用人員が 61,326 名(前年比 104%)と前年を上回りました。特に、特急の利用が前年比 113%、土休日の利用が前年比 112%と前年を大きく上回る実績で、要因としては 4 月 1 日より販売を開始した企画乗車券によって特急自由席がお得に利用できること、週末の移動促進につながったことが考えられます。

■ 利用人員実績

(単位:人)

	2014/4/1～4/15	2015/4/1～4/15	前年比
特急列車	10,840	12,224	113%
普通列車	48,303	49,102	102%
合計	59,143	61,326	103%

企画乗車券は沿線住民の方の丹鉄利用を促進し、移動を活性化することを目指して販売を開始しました。丹鉄の開業を記念し、大人 1,200 円で特急自由席・快速列車・普通列車が 1 日乗り放題となる「開業記念フリーきっぷ」は、4 月 15 日時点で 2,538 枚を販売。また、沿線高校への入学をお祝いし、4 月 8 日～10 日の中の 1 日が大人 1,000 円で乗り放題となる「高校入学式おめでとうきっぷ」は 434 枚、沿線のお花見イベントに合わせて 4 月の土・日・祝に丹鉄全線が乗り放題となる 1 日フリーパス「お花見フリーきっぷ」は 424 枚を販売しており、4 月 1 日より新たに販売を開始した全 15 種類の企画乗車券の販売実績は 3,624 枚で、それらの利用によって約 12,684 回※乗車を創造しました。

※ 4 月 1 日に販売を開始した企画乗車券全種類の販売枚数 1 枚あたり、平均乗車回数 3.5 回と仮定した場合

■ 企画乗車券販売実績

(単位:枚)

	販売実績
開業記念フリーきっぷ	2,538
イベントきっぷ	880
常設きっぷ	206
合計	3,624

※ 4 月 1 日より新たに販売を開始した企画乗車券のみを算出

実際にフリーきっぷを利用された方から、「改めて地元の魅力を知る良い機会になった」や「お得な値段設定なので、もっと乗車する機会を増やしたい」など、沿線内の移動を活性化したことによる今まで知らなかった沿線地域や鉄道で移動することの魅力の発見を促すことができました。今後も、利用者の声を基に沿線エリアの方の移動を活性化する企画乗車券を提案していきます。

また、2015 年 3 月 14 日のダイヤ改正の際、西日本旅客鉄道が新設する早朝特急「きのさき 1 号」に接続する便としてダイヤ改正を行った「たんごリレー 1 号(4001D)」の乗車人数が 4 月 1 日～4 月 15 日における利用人員が前年比 190%と増加しています。ビジネス利用を想定した同便の利便性向上により、利用人員増加につながったと考えます。

■ たんごリレー 1 号利用人員実績

2014/4/1～4/15	210
2015/4/1～4/15	400
前年比	190%

ウィラーグループは、「移動で世界を元気にする企業」をビジョンとし、すべてのお客様がいつでも安心して、快適に利用できる移動サービスを提供します。いつでも新しいことに挑戦し続け、移動にイノベーションを起こし、世界を元気にする「移動産業」を創造いたします。

WILLER TRAINS 株式会社は WILLER ALLIANCE 株式会社(<http://www.willer.co.jp>)のグループ会社です。

この件に関する問い合わせ先:WILLER ALLIANCE 株式会社 広報部 山岡 由佳 TEL 050-5810-1843